

## 第2回薬師・金井地区中学校新たな学校づくり基本計画検討会 議事録

開催日時	2025年12月18日(木) 14:30~16:03	
開催場所	薬師中学校 2階会議室	
出席者 (敬称略)	委員	高見澤委員、高木委員、松成委員、末吉委員、大和田委員、大森委員、堀切委員、高橋(倫)委員、高橋(圭)委員、大石委員、佐野委員、◎矢島委員、菊池委員、○松岡委員 (◎:会長、○:副会長)
	事務局	教育総務課、新たな学校づくり推進課、施設課、学務課、保健給食課、指導課。教育センター
傍聴者	0名	

### 議事内容(敬称略)

#### 1 第1回基本計画検討会の振り返りについて

新たな学校推進課 (資料1説明)

#### 2 通学関連について

学務課 (資料2-1~資料2-4説明)

委員 確認だが、資料2-2(4)では、路線バスでの通学について金井から藤の台団地まで2.9キロ・約6分となっており、口頭説明では14分と言っていたがどちらなのか。

学務課 「概ね14分」は、路線バスを利用し、藤の台団地から薬師中学校まで歩いた時間の合計となります。バス区間は、距離で2.9キロメートル、乗車時間約6分。藤の台団地から薬師中学校まで概ね0.5キロになるので、歩くと概ね8分。合計して14分となる。

#### 3 標準服等の製作について

新たな学校推進課 (資料3説明)

委員 標準服について、小学5年生の子どもがいるが、中学生は多感な時期なため、私服だと毎日何を着ていこうと考えるのも大変。標準服があることで助かる。また、着る物によって色々と格差などが出るなどの意見があるならば、標準服があると良いと思っている。また、中学2年生の子どもを見ている、制服でそれなりにおしゃれをして楽しんでいる。中学生の間は、身だしなみを学ぶ点と、親子の間で着る服を指摘することで、色々なやり取りが増える可能性がある。制服があれば「ちょっとスカートが短いんじゃないの」ぐらいの指摘で済む。このことから、制服があると個人としてはありがたい。

委員 私も、制服が必要と思う。前の日の夜から持ち物や服装を整えることができないため、毎朝ぎりぎりに起きて、御飯も食べられるかどうかという状態で家を出る。ましてや、朝になってから着る物を選ぶとなると時間的な余裕がない。標準服があれば、それを着ていけば済む。私服が可能になると、朝から子どもと「この服装はやめ

なさい」というやり取りがあることが想定される。清潔感を持ったり、季節に合わせた服装にしたり、TPOを理解する意味で、制服があると助かる。

委員 今まで出た意見と同じで、加えて、親族の冠婚葬祭に出席する際に、標準服があると、広い意味で儉約や節約に繋がると思う。ので、標準服の製作には賛成する。

#### 4 薬師・金井地区の新たな中学校における教育目標について

新たな学校推進課 (資料4説明)

委員 教育目標について、次回の検討会で「どんな大人に育てて欲しいか」を発表するということだが、町田市教育目標に沿ってはいけませんか。

新たな学校推進課 次回の場では、多くの意見をもらう場としたいので、町田市教育目標に沿っていても沿ってなくても良い。委員の教育論を発表して欲しい。

#### 5 薬師・金井地区の新たな中学校の学校名について

新たな学校推進課 (資料5説明)

委員 資料にある学校名から選ぶということか。

新たな学校推進課 基本的にはこの中から選ぶことを想定しているが、例えばフレーズとフレーズ合わせる方法も1つある。

委員 学校名の最後に必ず「中学校」が入るということで良いか。

新たな学校推進課 そのとおり。

委員 検討会では3案に絞り、最終的には教育委員会で決めるということだが、検討会で絞った3案以外の校名になる可能性はあるのか。

新たな学校推進課 教育委員会の方で、検討会で絞った3案以外の学校名を提案し、選定する考えはない。検討会における3つの案のうち、どれが選定されることになっても、みなさんにご理解ご納得いただけるよう、本検討会でしっかりと検討を行う必要があると考えている。

委員 学校名を考えてくる際の文字数の制限はあるか。

新たな学校推進課 文字数は、特に何文字という指定はない。教育委員会としては、極端に長くないようにするという考え方はある。例えば「本町田ひなた小学校」とかを参考に、ある程度、文字の数や長さは意識して考えて欲しい。「本町田ひなた」が6文字8音、「南つくし野」が5文字7音。市内だとこちらが長い学校名になる。

中学校だと、「南大谷」でも漢字3文字で6音。ある程度参考にしつつ、極端に長くない案を出して欲しい。

#### 6 薬師・金井地区の新たな中学校の施設整備について

新たな学校推進課 (資料6説明)

## 〔 ワークショップ 〕

Aグループ発表 これから、地域の方々に使ってもらう場合、利用する棟が奥にあるより手前にあったほうがいい。奥にあると、どうしても動線が気になるという意見があった。

動線的でいうと、A案がいい気がする。

B案も、配置の面でテニスコートと体育館棟、校舎、開放棟の位置関係を変えれば良いのではないか。

また、生徒たちが自転車通学のための自転車を駐輪するスペースや保護者も自転車で来校する場所があるので、駐輪場も駐車場とは別に設ける必要がある。運動場側に有っても良いという意見があった。

テニスコートの位置は冬は日が落ちるのが早いので、運動場やテニスコートに照明器具等があるといいというような整備面の意見があった。

Bグループ発表 プールがなくなり、水泳の授業を鶴川中学校に移動することになるが、輸送用のバスが入れる門扉の広さや駐車場所の広さについての意見があった。

また、体育館棟を地域が使うとき等に緊急車両のアクセスも考慮しないといけない。

テニスコートの位置は、今と位置が変わることで軟式テニスのボールの音が反響する可能性があるという意見があった。B案のテニスコートは、日陰になり、日光が当たらないため、水捌けが気になるという視点と、逆に夏場は日陰になって涼しくて良いという視点もあった。

そのほかに、マンホールトイレの位置が、今の体育館棟とプール棟の間にあるが、移動させないといけないという点。

最後に、自転車通学で駐輪する動線と車両の動線が重ならないようにしないと事故が起きる可能性がある、保護者会で自転車を使われる保護者が意外と多いので駐輪場の台数の確保について意見があった。

次回開催予定 第3回基本計画検討会  
2026年2月16日（月曜日）14時30分 金井中学校学習室